

ワケ カタチには理由がある(174)

Shape follows Function
& Taste

～チャンスポート F7U-1 カットラス



(↓ F7U から時計回りに、XF5U フライングパンケーキ、F4U コルセア、F6U パイレーツ)

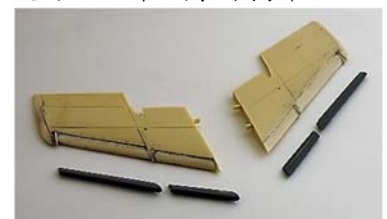


本機は、チャンスポート社が F4U コルセア 戦闘機シリーズで成功した後に世に出したジェット戦闘機で、1947 年に初飛行しています。同社はこの機体の前に、F6U パイレーツを製作しま

したがエンジンの非力さから成功作にならず、それを挽回するために、双発・無尾翼機の特異な形状を有する本機体を世に出しました。無尾翼機形式を選択したため、艦載機に必要な高揚力を得るため、長い前脚で機体を大きく持ち上げ、かつ、主翼前縁に高揚力装置としてのスラットを装備しましたが着艦時の迎角が大きくなることで生じる視界不良を改善するため、コクピットを機首の最前に配置しました。これらの特徴は前々作 XF5U の知見を取り入れたことは明らかで、前方から見上げると上から覆い被さるような特徴的な形状を有しています。なお、本機は短いながら(1952 年～)、米海軍のアクロチーム、ブルーエンジェルスの使用機となっています。

【模型について】

香港の ANIGRAND 社の 1/72 のレジンキットです。前縁スラットが特徴の機体なので、模型としてのアクセントをつけるため、主翼前縁を削りスラットをフジミの-3 から移植して、これが下がった状態を再現しました。



(中川裕幸 2025 年 8 月)